

学校だより 芝っ子

令和6年5月24日
松本市立芝沢小学校



心を一つに芝っ子魂

～運動会に向けて～

6月1日(土)の運動会に向けて、全校で一丸となって準備を進めています。今年度の運動会の児童会スローガンは「心を一つに芝っ子魂」です。このスローガンは、児童会役員が、4年生以上の児童一人ひとりの声を集約し決定したものです。先日の全校体育では、児童会長と副会長が、みんなに「“魂”には、みんなで運動会をやり遂げようという強い気持ちが入められています。全校のみんなが一つになって、応援し合い、練習の成果を発揮しましょう」と呼びかけました。運動会という学校の大きな行事も、子どもたちが主体となって進めていけるよう支援していきます。運動会を通して、仲間と一つのことに向かって協力するよさ、互いを認め合うよさ、そして、自分の目標に向けて励む力を養えればと思います。保護者の皆様、地域の皆様にはそんな児童の成長にお力添えいただければ幸いです。当日も応援にお越しく下さい。よろしくをお願いします。

さまざまな交流活動を

本校の取り組みの中で大事にしていることのひとつが「交流活動」です。学級・学年・全校、地域と、様々な場面で、「人」との関わりを大切に、その中で、子どもたちの探究的な学びや心身の健やかな成長を図りたいと考えています。5月10日には新村・和田両地区の安全協会の方にもお世話になり、交通安全教室を行いました。



交通安全教室の様子

そこでは、姉妹学級でペアを組み、実際の道路に出て歩行訓練を行いました。上の学年が下の学年の友だちを気遣いながら、歩く様子が見られ嬉しく思いました。



和田公民館 福祉ひろばにて

また、5月には3回、休み時間に姉妹学級での運動集会も企画され、それぞれにダンスを通して仲を深めることができました。

3年生は、5月8日に新村地区を、14日に和田地区を巡りました。公民館でのお話、空穂記念館でのお話、福祉ひろばの来館者との触れ合いなど、地域の「ひと」「もの」「こと」に触れるよい機会になりました。地域がより身近に感じられたのではないかと思います。

一年生を迎える会

5月1日に、児童会主催の「一年生を迎える会」がありました。児童会役員さんからは、一年生に楽しく分かりやすい学校生活での



「はばっこレンジャー」の登場

最後は、6年生から「入学おめでとうメダル」の贈呈があり、会場全体が温かい空気に包まれました。

マナーについて、寸劇による紹介がありました。各学年からも小学校生活の楽しみや行事についての発表がありました。2年生は「せせらぎ」の魅力を、3年生は、給食について、4年生は運動会について、5年生は音楽会について、それぞれ歌やダンス、クイズなどで楽しく紹介してくれました。それに応じて、一年生からは、「一年生になったよ」の元気な歌の発表がありました。

